

「ふるさと松山ささえあいファンド」～新型コロナウイルス緊急支援～ 実績報告書（令和2年度）



市長御挨拶

寄附者の皆様へ

この度は、「ふるさと松山ささえあいファンド」～新型コロナウイルス緊急支援～に、心温まる御寄附をいただき、心からお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、松山市では、市民生活や地域経済への影響を最小限に抑えるため、国の緊急経済対策を迅速に活用し、松山市独自の支援策を進めています。

皆様からの多くの励ましの言葉や暖かい御支援に、たくさんの勇気と元気をいただきました。今回お寄せいただいた寄附金は、支援を必要とする方々のために大切に有効に活用させていただきます。



松山市長 野志克仁

松山市を応援していただいた皆様に心から感謝申し上げます。

令和3年3月31日現在 寄附状況

件数 6,936件 金額 131,557,000円

【活用実績】

松山市では、新型コロナウイルス感染拡大を受け、市民生活の支援をはじめとした、地域経済対策や感染拡大防止と検査体制の強化、また、教育・子育て環境の充実など、緊急に必要な対策に全力で取り組んでいます。

今回いただいたご寄附は、『新型コロナウイルス対策緊急支援事業(個人事業主等対策)』、『新型コロナウイルス対策緊急学生支援事業』及び『感染症対策事業』へ充当しました。

新型コロナウイルス緊急対策事業（個人事業主等支援資金貸付）

新型コロナウイルス感染拡大により、経営不振となっている個人事業主や中小企業等を支援するため、貸付上限額100万円、償還期間7年以内で無利子・無担保の貸付を行う制度です。5月から募集を開始し、**195件の対象者に1億9,500万円の貸付を実施しました**。利用した事業者からは「ほかで十分な借入が出来なかったため、助かった。」という声や、「申込から貸付実行までの期間が短いため、直近の支払に対応することができた。」といった声をいただきました。事業の継続や再起のため本制度を役立てていただいています。



相談窓口の様子

新型コロナウイルス対策緊急学生支援事業（奨学資金貸付）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりアルバイト収入や家族からの仕送りなどが減少し、経済的な理由で学業の継続が困難な方を対象に、無利子で30～110万円の奨学資金を貸与する制度です。7月中旬から募集を開始し、**86名の学生に7,480万円の貸付を実施しました**。意欲ある学生が経済的困窮から退学や休学に追い込まれる事態に陥ることを防ぎ、安心して学びを続けることができるよう支援しました。



学習継続に向けての支援

感染症対策事業（新型コロナウイルス感染症対策）

医療機関が新型コロナウイルスに感染の疑いがある方に対して検査を依頼できる「地域検査センター」を設置し運営しています。また、感染拡大を防ぐために**感染者997名を対象に疫学調査を行い、濃厚接触者にPCR検査を実施しました**。さらに、患者への適切な医療(医療機関への入院)の提供や、宿泊施設や自宅での療養支援を行っています。



対策チームによる疫学調査